

事務事業チェックシート

事務事業No 51 事業名 貴志川線対策事業

分野別目標	4	自然環境と都市基盤が調和した快適なまち
政策	2	公共交通体系の充実
施策	1	公共交通体系の充実
基本方針	3	公共交通機関の維持に対する支援と研究

事業種別	継続	主な事務事業	○
事業期間	～		
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	交通政策課	山路 都子 (435-1016)	
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		総務管理費	
	目		交通政策費	
	大事業		交通政策事業	
事項		貴志川線対策事業		

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
		○		
44の約束	公共交通の充実（鉄道・バスなど公共交通機関の連携強化）			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	貴志川線利用者及び沿線住民にとって重要な鉄道を存続させるため、運営に対する支援や施設整備に対する補助を行い、貴志川線の活性化を図る。	貴志川線に対し運営補助金等の支援を行う。また貴志川線運営委員会に参加し、利用促進策等の協議を行う。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		運営補助金の交付、貴志川線運営協議会の開催、貴志川線運営委員会への参加	運営補助金の交付、貴志川線運営協議会の開催（平成28年度以降の支援策の検討）、貴志川線運営委員会への参加	運営補助金の交付、貴志川線運営協議会の開催、貴志川線運営委員会への参加	未定	未定

2 事業コスト

事業費等 千円		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算	
	事業費	53,749	53,417	55,434	44,063	53,933		53,933		53,933		
	伸び率 (%)	-	-	3.1%		-2.7%		0.0%		0.0%		
	人件費	常勤職員	7,430	7,919	7,919	10,103	10,103		10,103		10,103	
		非常勤職員							0			
		小計	7,430	7,919	7,919	10,103	10,103		10,103		10,103	
	国庫支出金											
	県支出金											
	市債											
	その他	6		6		6		6		6		
	一般財源（税等）	53,489	53,417	55,428	44,063	53,927		53,927		53,927		
	所要人数	常勤職員	0.98	1.04	1.04	1.36	1.36		1.36		1.36	
非常勤職員												
主な予算内訳		補助金53,300千円 等										

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況					平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	貴志川線運営委員会参加回数					年度目標値	12	12	12	12	12
						実績値	12	12			
	単位	回	全体目標値	60	全体目標達成度	40.0%	年度別達成度	100.0%	100.0%		
						年度目標値					
						実績値					
成果指標	年間輸送人員（和歌山市内）					年度目標値	1,727,125	1,727,125	1,727,125	1,727,125	1,727,125
						実績値	1,817,335	1,804,378			
	単位	人	全体目標値	1,727,125	全体目標達成度	104.5%	年度別達成度	105.2%	104.5%		
						年度目標値					
						実績値					
	単位		全体目標値		全体目標達成度		年度別達成度				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>廃線の危機から運行継続が図られた貴志川線は、隣接する紀の川市へと結ぶ広域的な鉄道路線であり、また、山東方面への唯一の公共交通であるため、この限られた公共交通を存続維持させる必要がある。</p>
「見直し」「改善」案	<p>平成28年度以降の貴志川線への支援策について、事業者と協議を行っている。</p>